

謹賀新年

明けましておめでとうございます。希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、4月14日、日本フードパッカー鹿児島株式会社と日本ピュアフード株式会社鹿児島工場が令和5年3月末をもって閉鎖するという突然の報告を受け、頭が真っ白になったことを今でも鮮明に記憶しています。

その日以来、市民生活と雇用を守るために関係機関と連携し、全力で取り組んでまいりました。約8か月間に渡る誘致活動が実を結び、伊藤ハム米久ホールディングス株式会社の子会社サンキョーミート株式会社が新たに進出することが正式に決定しました。これまでご尽力いただきました企業関係者や行政関係者をはじめ、全ての関係者のみなさまに心より感謝申し上げます。

特別支援学校の誘致につきましては、「伊佐に新しい特別支援学校をつくる会」のみなさんとともに要望活動が続けてきており、県が令和4年度中に取りまとめる提

言に期待をしているところです。

新庁舎建設につきましては、令和8年度の新庁舎完成に向けて、本年は実施設計をまとめてまいります。新しい庁舎を建てることだけでなく、大口ふれあいセンターの一部改修を含めた、庁舎と一体利用することを目的とし、図書館や資料館などもリニューアルする予定です。本年中の工事着手に向け、作業を進めてまいりますのでよろしくお願ひします。

12月12日には、新しく春田浩志教育長が就任しました。教育日本一を実現するため、ともに伊佐の魅力ある教育を進めてまいります。また本年4月からは、伊佐市第2次総合振興計画がスタートします。まちづくりの将来像「笑顔あふれ一人ひとりが 幸せ感じるまち」をめざし、時代の変化に対応した施策を展開するとともにSDGsの達成に向け取り組んでまいります。

10月13日～16日には、燃ゆる感動がごしま国体カヌースプリント競技が菱刈力ヌー競技場で行われます。全国各地からお越しになる

選手、役員をはじめ来市されるすべての方のみなさまをおもてなしの心でお迎えしたいと思ひます。

私の尊敬する稲盛和夫さんは、残念ながら昨年お亡くなりになりましたが、生前唱えられていた「利他の心」を座右の銘とし、先を見据え、将来喜んでいただける市政運営を進めてまいりますのでよろしくお願ひします。

結びに、未だ続く新型コロナウイルス感染症の終息を願ひながら、市民のみなさまのご健勝とご多幸を心より祈念いたしました。新年のごあいさつとします。

利他の心

伊佐市長

橋本 欣也



明けましておめでとうございませす。伊佐市議会を代表いたしましたし、謹んで新春のごあいさつを申し上げます。

年号が改められ4年が過ぎ、令和5年がスタートしました。昨年12月には我が伊佐市議会も議員選挙を経て2年となり、議長、副議長、委員会構成を刷新した体制となりました。どうぞよろしくお願ひいたします。

さて、ここ数年、伊佐市は大きな災害に見舞われておりましたが、昨年は巨大台風の直撃こそあれ、被害は令和2年、3年を下回りました。新型コロナウイルスの感染も、第5波と第6波、第7波を比較すれば、重症化率が1:0%↓0.11%↓0.03%と減少。死亡率においては0.4%↓0.27%↓0.08%へと実に5分の1に減少しています。新型コロナウイルス自体の弱毒化もありますが、市民のみなさんの積極的なワクチン接種、また、それを準備した行政の努力の賜物だと思えます。台風に対する備えと同じく、まさに「備えあれば憂いなし」の論語のとおりです。

近年、おもいもかけないような大きな災害が世界各地で起こっています。コロナ感染症も災害のひとつと言えるでしょう。また誰しもが予想できなかったロシアのウクライナへの侵攻に端を発し、世界的な資材やエネルギー価格の高騰、穀物不足、流通の停滞。中国のゼロコロナ政策のための工場停止により半導体が不足し、工業製品が作れないなど、日本経済へも大きな打撃がありました。円安も拍車をかけ、日本国内も急激な物価高騰の波にのまれつつあります。

ところで「遠慮なければ近憂あり」とは、現在のいろいろな出来事は確かに大変ですが、対処療法に終わらず、大局を見据え将来を心に描きながら行動しなければ、近くに憂いあることが起こりますよという意味です。ざっくり囲えば「備えあれば憂いなし」と同じ意味なのですが、少し戒めが入っている私の好きな言葉であります。先にあげた問題に加え、これから先の未来は、ここ数年に増して予想もできないようなことが起こるかもしれません。伊佐市の未来も、大きな時代の波にもまれるこ

とがあるでしょう。しかし行政も私たち議会も、「備えあれば憂いなし」と備え、いろいろな問題に対処しながら、しかしその場その場を凌ぐだけではなく、「遠慮なければ近憂あり」の覚悟で、行き詰ってしまわないよう将来を見つめながら判断し行動することを心に誓う次第です。

結びに、我々議会は、地域の諸課題について、議会として市民のみなさまの期待に応えるよう、「今」と「未来」を見据えて議会活動に取り組む所存であります。

そして本年がみなさまにとりまして幸せで実り多く、大いなる飛躍の年となりますことを心よりお祈りし、新年のごあいさついたします。

備えあれば憂いなし・
遠慮なければ近憂あり

伊佐市議会議長

森田 幸一